



ごあいさつ

2022年(令和4年)新しい年を迎えました。
日頃から市政へのご理解ご協力に感謝申し上げます。

昨年は爆発的な勢いを見せた新型コロナウイルス感染の第5波が昨年10月から急速に感染者が減少してきました。これは、ワクチン接種の効果と皆様の感染予防の努力の結果だと思われま。す。本年は、このまま収束に向かって推移してくれることを期待しながら、一方で、昨年末から新しい変異株オミクロンの拡大が懸念される事態となりました。この新しい変異株は、感染力が強いと言われてい。ます。まだまだ気を許す状況ではなく、くれぐれもご自愛いただき、お気をつけてお過ごしく。ださいようお願い申し上げます。

昨年は、議会でもコロナ対策を中心に市民生活に直結する諸課題について議論がなされました。私も会派を代表して市長をはじめ当局に質疑いたしました。また、多くの皆様からご要望、ご意見を頂き、そうした諸課題をしっかりと受け止め、それぞれにお応えいたしてまいりました。今後もこうした努力を続けてまいります。

今回は、前回の市政報告以降の活動について、ご報告します。

- 令和3年第2回定例会市会(令和3年8月31日～10月8日)の本会議で会派を代表して質疑(10月8日)いたしました。また、決算特別委員会第1分科会では、行財政局・市長室(9月8日)及び企画調整局(9月9日)の審査で質疑いたしました。紙面の都合上、一般質問では、Q&A方式で、局別審査では、質問項目について、いずれもその要旨をご報告いたします。また、詳しくは、「神戸市会インターネット録画中継」を御覧いただければ幸いです。



兵庫津ミュージアム・ 初代県庁館(中央卸売市場西側)が 開館致しました。 (令和3年11月3日)

1868年(慶応4年)、兵庫県が誕生するとともに、江戸時代から大坂町奉行所兵庫勤番所として与力や同心が仕事をしていたところに初代県庁館がおかれました。(初代県知事は、伊藤博文)
兵庫津ミュージアムは、当時の勤番所・県庁を忠実に復元しています。



兵庫県立兵庫津ミュージアム正面入口

明治時代の土木遺産湊川隧道の通り抜け効果 (令和3年11月23日)

経済港湾委員会で質疑
(12月1日)

平野副委員長:

11月23日に実施された兵庫県の湊川隧道の初めての逆行通り抜けに参加された1700名の方が近隣のマルシン市場・東山商店街・ハートフルにお越しになられた。区外、市外の方も多く来られ、大変大きな経済効果があること、市場商店街のPRにもなることを伝え、是非兵庫県への隧道逆行の引き続きの実施を要望。と合わせて神戸市も県との連携をすべきと質疑しました。



小泉商業流通担当部長

こういうイベントを継続して実施してもらえよう、我々も県の経営商業課の方を通じて働きかけていきたい。その他の地域でもイベントを連携し幅広くたくさんのお客さんに来ていただいて、商店街市場が活性化するように我々も地域と相談し、また支援も行っていきたい。

